
投稿規定

1. 本学会誌への投稿者は、筆頭著者、共著者ともに日本テニス学会会員に限ります。研究者だけでなく、選手・コーチ・一般のテニス愛好家の方々の投稿を歓迎します。
2. 原稿は、テニスの科学に関するもので、筆者の意見や主張が記載されており、他誌に投稿中でないものに限ります。原稿は下記の分類に基づいて受け付けます。
 - ◎研究論文：研究論文は下記のとおり分類され、掲載にあたり審査されます。
 - 総説：特定の領域に関する文献を体系的にまとめた論文
 - 原著論文：新しい知見を含む理論的な論文
 - 研究資料：研究の発展に寄与する資料的価値の高い論文
 - 実践研究：現場に応用可能な実用的価値の高い論文
 - 事例研究：特定の少数の事例について詳細に分析した論文
 - ◎現場からのレポート：選手・指導者などの実践や事例報告、アイデア、意見などを含みます。掲載にあたり審査されます。
3. 執筆方法
 - ・原稿は、原則として、ワードプロセッサで作成し、A4版用紙横書きで記述してください。
 - ・研究論文は、英文アブストラクトを必ず掲載してください（11pt、Times New Roman）。現場からのレポートは、和文の要約を必ず掲載してください（11pt、MS明朝体）。
 - ・原稿は、11pt、MS明朝体で記述してください。枚数に制限はありません。
 - ・図表・写真には、表題だけでなく解説も付けてください。図表のタイトルは、10pt、MSゴシック体、太字で記述してください。また、図表は、白黒できれいにはっきりと描き、カラーを使用しないでください。
 - ・引用文献、または参考文献を記入する場合は、本文に關係する主要論文に留め、本文最後の一括してABC順に配列してください。
 - ・原稿のフォーマット（WORD版・PDF版）は、日本テニス学会ホームページに掲載しています
4. 原稿の採否については、編集委員会において決定します。原稿の採否にあたっては、編集委員会が定めた審査員による審査が行われます。審査結果に対して、原稿内容を迅速に修正し、審査結果に対するコメント文を添付の上、再度原稿を提出してください。審査に対するコメント文を提出しない場合には、投稿取り消しとみなされる場合がありますので、注意してください。詳細については投稿の手引きを参照ください。
5. 論文審査後の著者校正は一回とし、校正期間は1週間をめぐり、ワープロ言語変換上の誤植修正に留めてください。なお、論文体裁は、編集委員会において決定します。
6. 原稿提出方法は、メールによる投稿のみとします。詳細については、投稿の手引きを参照ください。
7. 本誌に掲載された原稿の著作権は、日本テニス学会に帰属します。

附則 2008年11月2日から本規定を適用する。

投稿の手引き

1. 原稿の種類は、投稿規程に示されているように、「研究論文」（総説、原著論文、研究資料、実践研究、事例研究）と「現場からのレポート」があります。掲載を希望する原稿の種類を必ず明記してください。
2. 原稿を投稿する場合は、筆頭著者、共著者ともに日本テニス学会会員である必要があります。会員でない者が投稿する場合は、原稿の投稿と同時に、日本テニス学会への入会手続きをしてください。
3. 原稿のフォーマット
 - ・原稿のフォーマット（WORD 版と PDF 版）を日本テニス学会ホームページに掲載していますので、ダウンロードしてお使いください。
 - ・1 ページ目は表紙とし、原稿の種類、題目（英語表記含む）、著者名（英語表記含む）、所属（英語表記含む）、著者連絡先ならびに原稿の別刷を希望する場合は、希望冊数を明記ください。別刷の料金は投稿者の負担になります。
 - ・研究論文では、2 ページ目には英文アブストラクトを記載し、本文は3 ページ目から始めてください。図表・写真などは本文中の適当な場所に挿入してください。謝辞・付記等は、原稿採択後に付け加えることとし、提出時には記載しないでください。
 - ・現場からのレポートでは、2 ページ目に和文の要約を記載し、本文は3 ページ目から始めてください。その他は上記の研究論文に関する注意と同じです。
4. 原稿の提出
 - ・原稿は、日本テニス学会事務局宛にメールで提出ください。
 - ・日本テニス学会ホームページの原稿フォーマットを使用しない場合は、原稿サンプルを参考のうえ、必要事項が漏れなく記載されているか、必ずチェックしてください。必要事項の記載漏れがある場合は、受付できないことがあります。
 - ・どうしてもメールで提出できない図表や写真等がある場合は、個別に事務局にご連絡ください。それぞれの状況に応じて対応します。
5. 原稿提出後の審査について
 - ・提出された原稿は、投稿規程に示されているように、審査に付されます（依頼原稿は除く）。
 - ・最初の審査結果が出るまで、およそ1～2ヶ月程度を要します。
 - ・審査の手続きは迅速に進めますが、審査状況によっては時間がかかることもあります。審査状況に関する問い合わせは受け付けますが、審査の内容に関する問い合わせは受け付けません。
 - ・審査の結果が「要修正」であった場合には、速やかに原稿を修正し、再度提出ください。また修正に際しては、投稿規程に示されているように、審査結果に対する著者のコメントを必ず添付してください。審査結果に対するコメントは、審査員ごとに作成してください。
 - ・編集委員会からの「要修正」の連絡後、3ヶ月を過ぎても原稿の再提出がない場合は、提出取り止めとみなしますので、ご注意ください。
6. その他、原稿の投稿に際して不明な点は、学会事務局に問い合わせください。